

2014年3月31日(月)

協和エクシオ、伊豆大島で災害復旧工事を実施

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、昨年10月15日から16日未明にかけ発生した、伊豆大島（東京都大島町）の大規模な土石流災害において流出した通信インフラに関し、発生直後から災害復旧工事を実施していましたが、このたびすべての復旧工事が完了しましたのでお知らせいたします。

今回当社が実施した災害復旧工事は、昨年10月15日から16日未明にかけ関東近海に接近した台風26号に起因する、大規模な土石流災害により被災した伊豆大島の通信インフラの復旧を、東日本電信電話株式会社（NTT 東日本）からの要請を受け実施したものです。

当社では災害が発生した10月16日に、総勢15名の復旧班を現地に派遣し、被災した通信インフラの復旧に取りかかりました。自衛隊による被災者の捜索や他のインフラの復旧活動が実施されている作業環境の中、被災した設備の撤去作業および流失した通信ケーブルルートの復旧作業に取り組み、早期の通信インフラ確保に尽力しました。その後、約5カ月間にわたり復旧工事に取り組み、通信インフラを構築しました。

当社は、自然災害などによる通信インフラの消失時においては、エクシオグループ全体で要員の配置を始めとする体制を構築し、通信設備の早期回復に取り組んでいます。今後も優秀な技術者の育成を図り、高い施工技術で社会に貢献していきたいと考えています。

なお、災害復旧工事を通じ被災の様子を目の当たりにした社員の発案により、復旧工事に従事した社員を中心に募金活動を行い、義援金として大島町に寄付させていただきました。

【伊豆大島における災害復旧工事の概要】

工 事 名：伊豆大島災害復旧工事
工 期：2013年10月16日～2014年3月25日
工 程 数：○電柱新設・撤去 16本
 ○ケーブル工程 18.9km
 ○救済回線数 メタル回線：44、光回線：30

【義援金について】

当社社員の募金活動により集まった109,387円を、1月20日に大島町に寄付させていただきました。



写真は、災害復旧工事の様子(被災設備の撤去作業)



写真は、大島町役場で義援金を渡す当社社員

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075 (直) FAX：03-5778-1228

担当：高柳 圭伸